

## 最近の静岡県金融経済の動向

本稿は、18/5月を中心とした金融経済統計、および直近の企業ヒアリングをもとに取りまとめている。

### (概況)

県内の景気は緩やかに拡大している。

最終需要の動向をみると、設備投資は製造業を中心に増加が続いているほか、個人消費は、雇用・所得環境が緩やかに改善する中、持ち直しの動きが続いている。また、公共投資は高めの水準で推移している。他方、輸出は増勢が一服しており、住宅投資は下げ止まりつつある。

こうした下で、企業の生産は増勢が一服している。

雇用・所得をみると、労働需給は引き締まった状態が続いているほか、所得は緩やかな増加が続いている。

消費者物価（除く生鮮食品）は前年を上回っている。

6月短観でみた企業の業況感は、足もと小幅に悪化している。

### 1. 需要項目別の動向

(1) 個人消費・・・雇用・所得環境が緩やかに改善する中、持ち直しの動きが続いている

百貨店・スーパー売上高は弱めの動きとなっている。普通・小型乗用車の新車登録台数は一頃に比べ弱めの動きとなっている。軽乗用車の新車販売台数は緩やかに増加している。家電販売は緩やかに増加している。県内の旅館・ホテルの宿泊客数は緩やかに持ち直しているほか、観光施設の入込客数は増加している。

(2) 公共投資・・・高めの水準で推移している（公共工事請負金額前年比：  
18/5月+53.1%→6月▲6.8%）

(3) 設備投資・・・能力増強投資のほか、生産性向上関連や研究開発関連の投資がみられるなど、製造業を中心に増加が続いている（設備投資額前年度

比<短観> : 17年度実績+2.8%→18年度計画+6.4%)

(4) 輸出・・・増勢が一服している（輸出額前年比：18/4月▲1.8%→5月+5.7%<速報>）

楽器は北米・中国向けを中心に緩やかに増加している。一方、自動車、一般機械は欧州向けを中心に増加を続けてきたものの、増勢は一服している。電気機械も欧州・中国向けを中心に引き続き堅調ながら、一頃に比べ増勢がやや鈍化している。自動車部品、二輪車等はやや弱めの動きとなっている。

(5) 住宅投資・・・下げ止まりつつある（新設住宅着工戸数前年比：18/4月+7.0%→5月+8.8%）

## 2. 生産、雇用・所得、物価の動向

(1) 生産・・・増勢が一服している（鉱工業生産指数<季節調整済>前月比：18/3月+2.3%→4月▲1.9%<速報>）

電気機械、加工鋼材は増加している。飲料は持ち直しているほか、一般機械、楽器は持ち直しつつある。紙・パルプは下げ止まっている。

一方、自動車・同部品は増勢が一服している。生コンクリート・セメント、缶詰は横ばい圏内の動きとなっている。二輪車・同部品、家具はやや弱めの動きとなっており、木材等、織物は弱めの動きとなっている。

(2) 雇用・所得・・・労働需給は引き締まった状態が続いている。所得は緩やかな増加が続いている（有効求人倍率：18/4月1.68倍→5月1.70倍）

有効求人倍率、新規求人倍率は高い水準にあり、労働需給は引き締まった状態が続いている。

常用労働者数は横ばい圏内の動きとなっている。一人当り名目賃金、雇用者所得は緩やかな増加が続いている。

(3) 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）は前年を上回っている（指数・前年比：18/4月+1.0%→5月+0.9%）

### 3. 企業倒産、金融面の動向

#### (1) 企業倒産

企業倒産（18/6月、負債総額10百万円以上）をみると、件数（27件＜前年比：+17.3%＞）、負債総額（53億円＜同：+81.8%＞）ともに総じて落ち着いている。

#### (2) 預金

預金は、引き続き増加している（前年比：18/4月末+1.7%→5月末+1.6%）。

#### (3) 貸出

貸出は、引き続き増加している（前年比：18/4月末+0.4%→5月末+0.2%）。

#### (4) 貸出約定平均金利

地元地銀・第二地銀4行ベースの貸出約定平均金利（総合、ストックベース）は前月比低下した（18/4月2.070%→5月2.048%）。

以 上

本件に関する問い合わせ先 日本銀行静岡支店営業課 TEL 054-273-4106、FAX 054-275-0001
--

静岡県内主要金融経済指標（注1）

計表1

	個人消費									
	百貨店売上高 前年比%（注2）		スーパー売上高 前年比%（注2）		乗用車新車登録台数 （含む軽） 前年比%		乗用車新車登録台数 （除く軽） 前年比%		軽乗用車新車販売台数 前年比%	
	県内	全国	県内	全国	県内	全国	県内	全国	県内	全国
18/1月	▲2.4	▲0.1	▲0.6	0.7	2.1	▲1.1	▲7.3	▲6.1	17.1	8.9
2月	▲1.7	0.3	0.0	0.7	▲0.3	▲2.8	▲2.1	▲5.1	2.4	1.8
3月	▲2.5	0.9	▲2.9	▲0.4	▲4.9	▲3.6	▲7.5	▲4.8	▲0.9	▲1.1
4月	▲2.7	1.5	▲2.9	▲1.8	▲3.1	2.6	▲10.8	▲1.2	7.5	9.9
5月	▲6.0	▲1.2	▲3.0	▲2.4	▲1.5	▲1.5	▲2.8	▲2.4	0.4	0.2
6月	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	p ▲3.7	▲5.3	▲9.9	▲7.9	p 7.1	0.4
資料出所	経済産業省				日本自動車販売協会連合会静岡県支部、静岡県軽自動車協会、 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会					

	住宅投資				設備投資							
	新設住宅着工戸数 前年比%		建築着工床面積 前年比%（注3、4）		設備投資額（注5）						前年度比%	
	県内	全国	県内	全国	県内			全国				
				全産業	製造業	非製造業	全産業	製造業	非製造業			
17/12月	▲2.0	▲2.1	1.0	▲3.0	▲0.5	0.1	▲1.2	0.4	2.6	▲0.7		
18/1月	44.0	▲13.2	▲43.9	▲3.4	2.8	3.2	2.3	4.4	6.3	3.4		
2月	▲9.8	▲2.6	49.6	0.9	6.4	12.3	▲0.4	7.9	16.0	3.3		
3月	▲17.9	▲8.3	▲28.9	16.7	▲0.6	▲0.4	▲1.3	0.3	0.6	0.0		
4月	7.0	0.3	8.1	3.5	5.3	6.8	1.4	4.6	4.4	4.8		
5月	8.8	1.3	24.0	▲5.2	11.1	14.4	1.7	9.1	11.0	7.2		
資料出所	国土交通省				資料出所	日本銀行静岡支店			日本銀行			

	企業収益					
	経常利益（注5）					
	県内			全国		
	全産業	製造業	非製造業	全産業	製造業	非製造業
16年度	7.9	8.1	7.0	4.4	1.6	6.4
17年度	18.8	24.9	▲5.6	12.0	16.2	9.1
18年度計画	▲4.6	▲4.8	▲3.7	▲5.1	▲6.6	▲4.0
資料出所	日本銀行静岡支店			日本銀行		

pは速報値、rは改訂値（計表2、3も同じ）

（注1）計表1および2は、日本銀行静岡支店作成統計、転載統計とも、原則として資料出所の資料を基に当店で機械計算を行っています。

このため、単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示されません。

また、転載統計については、資料出所が公表・掲載している計数と、計数の末尾の値が異なる可能性があります。

（注2）店舗調整後ベース

（注3）県内の建築着工床面積は公共と民間の合計のうち非居住用

（注4）全国の建築着工床面積は民間のうち非居住用

（注5）全国企業短期経済観測調査、設備投資額の「研究開発投資等を含むベース」はソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）18/3月調査において調査対象企業の見直しを行ったことから、16年度の計数と17年度以降の計数は連続しません。

計表2

	輸 出 入 (注1)				公共投資(注2、3)		鉱工業指数(注4)			
	輸 出 額		輸 入 額		公共工事請負金額		季節調整済		前月比%	
	前年比%		前年比%		前年比%		生 産		在 庫	
	県 内	全 国	県 内	全 国	県 内	全 国	県 内	全 国	県 内	全 国
18/1月	5.5	12.3	6.3	7.8	▲8.4	▲12.8	▲5.0	▲4.5	2.1	▲0.5
2月	▲4.7	1.8	18.6	16.6	▲33.2	▲20.2	3.2	2.0	6.2	0.5
3月	▲5.1	2.1	▲13.0	▲0.5	1.7	▲14.5	2.3	1.4	2.1	3.3
4月	▲1.8	7.8	18.9	6.0	11.6	5.5	▲1.9	0.5	▲2.2	▲0.6
5月	5.7	8.1	21.5	14.0	53.1	3.5	n.a.	▲0.2	n.a.	0.6
6月	n.a.	6.7	n.a.	2.5	▲6.8	▲5.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	清水税関支署、財務省				東日本建設業保証		静岡県、経済産業省			

	雇 用 ・ 所 得									
	有効求人倍率		常用労働者数 (注5)		一人当り名目賃金 (注5)		雇用者所得 (注5)		事業主都合による	
	季節調整済 倍		(常用雇用指数 a)		(名目賃金指数 b)		(a×b)		解雇者	
	県 内	全 国	県 内	全 国	県 内	全 国	県 内	全 国	県 内	全 国
17/12月	1.61	1.59	0.6	2.6	0.2	0.9	0.8	3.4	▲18.6	▲1.6
18/1月	1.61	1.59	0.2	1.8	0.0	1.2	0.2	3.0	33.8	▲4.7
2月	1.65	1.58	▲0.1	2.0	1.0	1.0	0.9	3.0	▲2.8	▲3.4
3月	1.66	1.59	▲0.1	1.9	0.6	2.0	0.5	4.0	22.3	▲2.7
4月	1.68	1.59	▲0.1	1.6	0.5	0.6	0.4	2.2	2.9	▲1.4
5月	1.70	1.60	n.a.	1.6	n.a.	2.1	n.a.	3.7	▲8.4	8.6
資料出所	静岡県労働局、静岡県、厚生労働省									

	物 価			業 況 感			
	消費者物価指数			業況判断 D.I. (注7)			
	(除く生鮮食品)			「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント			
	前年比%(注6)			県 内		全 国	
静岡市	全 国	全産業	製造業	非製造業	全産業		
17/12月	1.2	0.9	18/3月	17	18	18	17
18/1月	1.1	0.9	6月	14	15	13	16
2月	1.6	1.0	9月予測	12	12	11	13
3月	1.4	0.9	資料出所	日本銀行静岡支店			日本銀行
4月	1.0	0.7					
5月	0.9	0.7					
資料出所	総務省						

(注1) 県内の輸出入は清水港、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4港合計値

(注2) 県内の公共工事請負金額は東日本建設業保証の取扱分

(注3) 全国の公共工事請負金額は北海道建設業信用保証、東日本建設業保証、西日本建設業保証の取扱分

(注4) 鉱工業指数は、10年基準

(注5) 事業所規模5人以上、15年基準

(注6) 消費者物価指数は、15年基準

(注7) 全国企業短期経済観測調査

計表3

	倒産(注1) 件、億円、前年比%			
	件数	前年比	負債総額	
			前年比	
18/1月	18	12.5	23	40.4
2月	22	22.2	26	▲65.4
3月	26	▲16.1	30	▲57.7
4月	12	▲47.8	21	▲68.0
5月	24	33.3	30	31.1
6月	27	17.3	53	81.8
資料出所	東京商工リサーチ静岡支店			

	実質預金(注2) 末残前年比%、億円					貸出(注3) 末残前年比%、億円				
	県内	銀行	都銀	地銀・ 第二地銀	信金	県内	銀行	都銀	地銀・ 第二地銀	信金
17/12月	3.1	2.8	6.2	2.6	3.6	1.8	2.0	0.6	2.2	1.2
18/1月	2.7	2.4	3.5	2.6	3.3	1.3	1.3	0.1	1.4	1.4
2月	2.2	1.8	▲0.0	2.3	3.0	1.2	1.1	▲1.4	1.4	1.4
3月	1.6	1.0	▲4.4	2.2	2.8	0.6	0.3	▲4.3	1.0	1.3
4月	1.7	1.0	▲4.8	2.2	3.1	0.4	0.2	▲3.0	0.6	1.2
5月	1.6	0.9	▲1.7	1.6	2.9	0.2	▲0.2	▲3.1	0.2	1.2
月末残高	227,959	148,155	19,980	123,203	79,804	138,727	100,492	10,659	88,768	38,235
資料出所	日本銀行静岡支店									

	貸出約定平均金利 (ストックベース) (注4) 水準%		銀行券 億円		
	地銀・ 第二地銀	信金	受入額	支払額	受払(▲) 超過額
18/1月	2.106	1.487	1,481	688	793
2月	2.100	1.480	816	1,195	▲379
3月	2.072	1.470	863	1,310	▲447
4月	2.070	1.466	830	1,564	▲734
5月	2.048	1.461	1,155	1,009	146
6月	n. a.	n. a.	1,016	1,349	▲333
資料出所	日本銀行静岡支店				

(注1) 倒産は負債総額10百万円以上の合計

(注2) 当店当座預金取引先の県内所在店舗ベース、実質預金 = 表面預金(譲渡性預金は含まない) - 小切手・手形

(注3) 当店当座預金取引先の県内所在店舗ベース

(注4) 地元16行庫の県内所在店舗ベース